

患者さんパンフレット

四国がんセンター
消化器内科、外科



私たち医療スタッフは

- I 入院や抗がん剤治療に対する不安を軽減し、
最良の状態での治療が受けられるようお手伝いいたします

- II 抗がん剤治療の副作用や苦痛を軽減し、
安全に治療を続けることができるようお手伝いいたします



5FU+シスプラチン療法を 受けられる方へ

さま

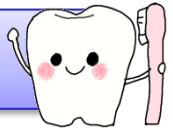


主治医

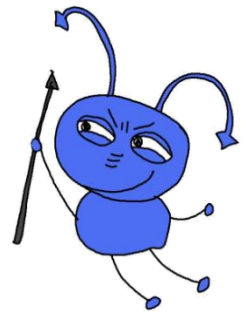
受け持ち看護師

2009年8月1日 作成
2022年5月31日 改定

治療前の歯科受診について



四国がんセンターでは、
治療時に起こるお口のトラブルを予防し
治療が円滑に進むよう
治療開始前の歯科診察を行っています



口腔内（口の中）はとても細菌の多い場所です
治療中や治療後などその細菌が悪影響を及ぼすことがあります
特に、治療後の口内炎・肺炎等を防ぐには、治療前からの
口腔ケア（口の中をきれいにし細菌をできるだけ減らしておく）
を行うことが有効です

治療前の歯科受診では、以下を行います

- レントゲン検査・診察（口腔内の状態を診る）
 - 歯ブラシではとれない細菌の除去
 - 適切な歯ブラシ方法の指導
- 通常1～2回の受診で終わることができます

★続けるのケアが必要な方で、かかりつけ歯科をお持ちの方は
かかりつけの歯科にご紹介させていただきます
ご相談ください

5FU+シスプラチン（FP）療法とは

FP療法は、5FUとシスプラチンを併用する化学療法です
5日間、抗がん剤の点滴を継続して行います

治療日数	1	2	3	4	5	6~28	29日目以降
5FU（点滴） 800mg/m ² 24時間	●	●	●	●	●		●
シスプラチン 80ml/m ² 2時間	●						● (次コース)

- 治療効果を高めるために、手術前や手術後に行う場合もあります
- この治療法では、抗がん剤特有の副作用が起きる可能性があります

MEMO

気になることや症状などを書きとめておきましょう

ダイアリー

このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意していただきたいポイントなどを記載しています

また、日々の目標として**患者さんご自身の目標**をかかげ、よりよい状態で退院を迎えられるよう**医療スタッフの目標**もあげています

入院は約10日間の予定です

抗がん剤治療の副作用は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりにすまないこともあります。その都度対応していきますので、ご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送られるようにサポートさせていただきます





今日の目標

- ・入院生活や治療について医療スタッフの説明が理解できる
- ・わからないことは質問することができる

<時間>	<予定>	
11:00	入院	<p>【入院後に以下のことを予定しています】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）
12:00	昼食 歯磨き	<ul style="list-style-type: none"> ・検温、血圧測定、身体測定 ・連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り ・歯科受診（午後から） <p><お薬></p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の病院で処方されたお薬については、一度お預かりし医師の指示を確認後、続けるか、中止するかをお伝えします <p><食事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に制限はありません（医師の指示がある場合を除く）
18:00	夕食 歯磨き	<ul style="list-style-type: none"> ・治療食以外の方は選択食となっています ・食物アレルギーのある方は医療スタッフにお知らせください
21:30	消灯	<p><睡眠></p> <ul style="list-style-type: none"> ・眠れない場合は、安定剤を服用することができます

MEMO

気になることや症状などを書きとめておきましょう

医療スタッフの目標

- ・入院生活や抗がん剤治療に対する不安がないよう支援します





今日の目標

- ・抗がん剤治療について医療スタッフの説明が理解できる
- ・不安な気持ちを医療スタッフに伝えることができる

<時間>	<予定>
6:00	起床
7:30	朝食 歯磨き
10:00	検温
12:00	昼食 歯磨き
14:00	検温 シャワー浴をしましょう
18:00	夕食 歯磨き
21:30	消灯

治療の流れや
日常生活の注意点について
説明します

治療当日からの
尿量測定、体重測定
について説明します



MEMO

気になることや症状などを書きとめておきましょう

医療スタッフの目標

- ・抗がん剤治療が不安なく受けられるよう支援します



入院中の生活の注意点

- 感染予防のためにマスクを着用しうがい、手洗いを行いましょう
- 口の中は清潔にするよう心がけましょう
- 点滴をしている間は、排泄を促すために水分をしっかりとりましょう
- 膀胱に尿が溜まると薬が腎臓や膀胱を刺激し、炎症を起こしますので尿意を感じたら我慢をせずにトイレに行きましょう
- 排尿時に痛みや残尿感がある場合には看護師にお伝えください



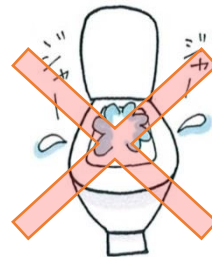
抗がん剤治療後の注意点

抗がん剤治療開始から治療後2日間ほどは尿や便などから抗がん剤が排出されます。それらに直接触れても健康に直接被害を及ぼすことはありませんが、できるだけ周りに広げないように以下のことに注意しましょう。

- ◆ 男性の方は飛び散り防止のため、
座って排尿しましょう



- ◆ 尿がこぼれた場合は、トイレットペーパーできれいに拭き取りトイレに流しましょう
2度拭き取ると良いでしょう
- ◆ トイレの後、フタがある場合は、
フタをして水を2回流しましょう



フタをして水を
2回流しましょう

- ◆ トイレのあとは石けん等でよく手を洗いましょう
- ◆ 尿や吐いてしまったもので汚れた洗濯物は、ほかの洗濯物と分けて洗濯すると
よいでしょう

抗がん剤投与1日目 月 日



今日の目標

- 安全に抗がん剤治療を受けることができる
- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 転倒しない

<時間>	<予定>
6:00	起床 排尿を済ませてから 体重測定 を行いましょう
7:30	朝食、歯磨き 検温
10:00	検温 10時から尿量測定を開始します 医師または研修を受けた看護師が、医師の指示のもと点滴を開始します
	【点滴のスケジュール】 ①500mlの点滴 【1時間】 ②500mlの点滴 【1時間】 ★ アプレピタント（吐き気止め） 1カプセル内服します ③吐き気止めの点滴 【15分】 ④ シスプラチン（抗がん剤） 【2時間】 ⑤利尿剤の点滴【15分】 ⑥ ソルデム3A+5FU（抗がん剤） <u>【24時間】</u> 1) 抗がん剤の横から500mlの点滴 【2時間】 2) 抗がん剤の横から500mlの点滴 【2時間】
	体調に合わせて体を拭きます
12:00	昼食、歯磨き
14:00	検温
18:00	夕食、歯磨き
19:00	検温
21:30	消灯

点滴中はトイレなどの歩行時に注意しましょう
点滴台を支えにして歩くと転倒する可能性がありますので、点滴台は支えにしないようにしましょう

シスプラチンの投与中、
投与後に検温をします



尿や便から抗がん剤が
排泄されます
排泄後、フタをして
水を2回流しましょう

医療スタッフの目標
• 副作用症状の早期発見に努めます
• 抗がん剤の血管外漏出予防に努めます



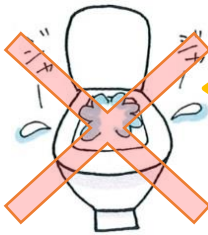


今日の目標

- 安全に抗がん剤治療を受けることができる
- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 転倒しない

<時間>	<予定>
6:00	起床 排尿を済ませてから 体重測定 を行いましょう
7:30	朝食、歯磨き 検温 ★朝食後 アプレピタント（吐き気止め） を服用しましょう
10:00	検温
	<p>抗がん剤の横から点滴があります</p> <p>① ソルデム3A1L+5FU（抗がん剤） 【24時間】</p> <p>1) 吐き気止めの点滴 【15分】</p> <p>2) 500mlの点滴 【2時間】</p> <p>3) 500mlの点滴 【2時間】</p>
12:00	昼食、歯磨き
14:00	検温 体調に合わせて体を拭きます
18:00	夕食、歯磨き
19:00	検温
21:30	消灯

10時に尿量の確認を行います
尿量が3000mlに
足りない場合は
利尿剤の点滴をします



尿や便から抗がん剤が
排泄されます
排泄後、フタをして
水を2回流しましょう

MEMO

気になることや症状などを書きとめておきましょう

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- 抗がん剤の血管外漏出予防に努めます



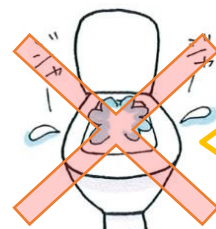


今日の目標

- 安全に抗がん剤治療を受けることができる
- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 転倒しない
- シャワー浴ができる

<時間>	<予定>
6:00	起床 排尿を済ませてから 体重測定 を行いましょう
7:30	朝食、歯磨き ★朝食後 アプレピタント（吐き気止め） を服用しましよう
10:00	検温
	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> 抗がん剤の横から点滴があります ①ソルデム3A 1L+5FU（抗がん剤） 【24時間】 1) 吐き気止めの点滴 【15分】 2) 500mlの点滴 【2時間】 3) 500mlの点滴 【2時間】 </div>
12:00	昼食、歯磨き
14:00	検温
18:00	夕食、歯磨き
19:00	検温
21:30	消灯

10時に尿量の確認を行います
尿量が3000mlに
足りない場合は
利尿剤の点滴をします



尿や便から抗がん剤が
排泄されます
排泄後、フタをして
水を2回流しましよう

点滴漏れを予防するため針の刺し替えを行います
刺し替えの時間は、当日担当看護師からお知らせします
点滴の針を抜いている間にシャワー浴ができます
体調に合わせて体を拭きます

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- 抗がん剤の血管外漏出予防に努めます





今日の目標

- 安全に抗がん剤治療を受けることができる
- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 転倒しない

<時間>	<予定>
6:00	起床 排尿を済ませてから 体重測定 を行きましょう
7:30	朝食、歯磨き 検温
10:00	検温
	<div data-bbox="425 629 1189 982" data-label="Text"> <p>10時に尿量の確認を行います (尿量測定は終了の予定です) 尿量が3000mlに足りない場合 または、1日目の体重より 3kg増加している場合は、 利尿剤の点滴をします</p> </div> <div data-bbox="1215 762 1362 955" data-label="Image"> </div>
	<div data-bbox="415 1021 1276 1131" data-label="Text"> <p>点滴があります ①ソルデム3A1L+5FU (抗がん剤) 【24時間】</p> </div>
12:00	昼食、歯磨き
14:00	検温
	<div data-bbox="554 1203 1412 1431" data-label="Text"> <p>点滴漏れを予防するため針の刺し替えを行います (3日目に行っていない場合) 刺し替えの時間は、当日担当看護師からお知らせします 点滴の針を抜いている間にシャワー浴ができます 体調に合わせて体を拭きます</p> </div>
18:00	夕食、歯磨き
19:00	検温
21:30	消灯
	<div data-bbox="525 1535 733 1767" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="739 1493 1286 1790" data-label="Text"> <p>尿や便から抗がん剤が 排泄されます 排泄後、フタをして 水を2回流しましょう</p> </div>

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- 抗がん剤の血管外漏出予防に努めます



4日目の尿量をチェックしましょう！

体重（ ）k g

4日目の10時までで尿量測定は終了の予定です
(必要に応じて継続することもあります)

時間	一回量	合計量	時間	一回量	合計量

- 針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときはすぐにお知らせください
- 吐き気など、気分が悪いときは我慢せずにお知らせください

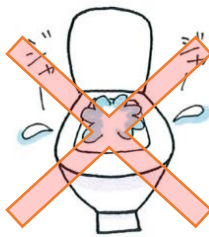
抗がん剤投与5日目 月 日



今日の目標

- 安全に抗がん剤治療を受けることができる
- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 転倒しない

<時間>	<予定>
6:00	起床 排尿を済ませてから 体重測定 をいましょう (kg)
7:30	朝食、歯磨き 検温
10:00	検温 点滴があります ソルデム3A1L+5FU (抗がん剤) 【24時間】
12:00	昼食、歯磨き
14:00	検温 体調に合わせて体を拭きます
18:00	夕食、歯磨き
19:00	検温
21:30	消灯



尿や便から抗がん剤が排泄されます
排泄後、フタをして水を2回流しましょう

- 針の入っているところが**赤くなった、腫れている、痛みがある**ときはすぐにお知らせください
- **吐き気**など、気分が悪いときは我慢せずにお知らせください

MEMO 気になることや症状などを書きとめておきましょう

- ### 医療スタッフの目標
- 副作用症状の早期発見に努めます
 - 抗がん剤の血管外漏出予防に努めます





今日の目標

- 安全に抗がん剤治療を受けることができる
- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる
- 転倒しない

<時間>	<予定>	
6:00	起床	点滴が終了したら針を抜きます
7:30	朝食、歯磨き 検温	点滴終了後は シャワー浴ができます 体調に合わせて 体を拭きます
10:00	検温	
12:00	昼食、歯磨き	尿や便から抗がん剤が 排泄されます 排泄後、フタをして 水を2回流しましょう
14:00	検温	
18:00	夕食、歯磨き	
19:00	検温	<ul style="list-style-type: none"> • 針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときは、すぐにお知らせください • 吐き気など、気分が悪いときは我慢せずにお知らせください
21:30	消灯	

MEMO

気になることや症状などを書きとめておきましょう

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- 抗がん剤の血管外漏出予防に努めます





今日の目標

- 副作用症状出現時は、医療スタッフに知らせることができる

<時間>	<予定>
6:00	起床
7:30	朝食、歯磨き
10:00	検温
12:00	昼食、歯磨き
14:00	検温
	シャワー浴をしましょう
18:00	夕食、歯磨き
19:00	検温
21:30	消灯



尿や便から抗がん剤が排泄されます
排泄後、フタをして水を2回流しましょう

- 針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときは、すぐにお知らせください
- 吐き気など、気分が悪いときは、我慢せずにお知らせください

MEMO

気になることや症状などを書きとめておきましょう

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます





今日の目標

- 副作用症状出現時は医療スタッフに知らせることができる
- 退院後の日常生活で不安なことを医療スタッフに伝えることができる

<時間> <予定>

6:00 起床

7:30 朝食、歯磨き

血液検査

10:00 検温

12:00 昼食、歯磨き

14:00 検温

シャワー浴をしましょう

18:00 夕食、歯磨き

19:00 検温

21:30 消灯

血液検査の結果が良ければ、
医師から退院許可が出ます
退院日についてご希望が
あればお知らせください

退院後の日常生活や外来受診の
ことなど気になることがあれば
遠慮なく看護師に
お尋ねください



尿や便から抗がん剤が
排泄されます
排泄後、フタをして
水を2回流しましょう

- 針の入っているところが赤くなった、腫れている、痛みがあるときはすぐにお知らせください
- 吐き気など、気分が悪いときは我慢せずにお知らせください

MEMO

気になることや症状などを書きとめておきましょう

医療スタッフの目標

- 副作用症状の早期発見に努めます
- 退院の準備をすすめられるよう支援します





今日の目標

- ・退院後の日常生活について理解できる
- ・退院後の日常生活で不安なことを医療スタッフに伝えることができる

<時間>

<予定>

6:00	起床
7:30	朝食、歯磨き
10:00	検温
12:00	昼食、歯磨き
14:00	検温 シャワー浴をしましょう
18:00	夕食、歯磨き
21:30	消灯

退院後の流れと退院後の日常生活について説明します
不明な点があれば遠慮なくお尋ねください



MEMO

気になることや症状などを書きとめておきましょう

医療スタッフの目標

- ・退院後の日常生活に不安がないよう支援します



退院日 月 日



今日の目標

- 退院できる
- 退院後の日常生活で不安なことを医療スタッフに伝えることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床、検温

7:30

朝食、歯磨き

退院時入院料金連絡票をお部屋までお持ちします
2階窓口でお支払終了後、病棟まで連絡票をお持ちください
次回外来予約票をお渡しします

11:00

退院

退院前にお忘れ物がないようご確認ください

次回外来受診日は

月 日 () 時の予定です

- 外来受診時に検査のある場合は、事前に医師から説明があります
(状況に応じて検査があります)

MEMO

気になることや症状などを書きとめておきましょう

医療スタッフの目標

- 退院後の日常生活に不安がないよう支援します



退院後の日常生活について

●食事

無理せず食べられるものを探し、食事はゆっくりと時間をかけたり、少量ずつ可能な範囲で食べるとよいでしょう
食事ごとに吐いてしまうようなときは、1～2食、食事は控えてみましょう
この場合も水分はできるだけとりましょう

ご希望があれば退院後でも栄養相談を受けることができます
医療スタッフにご相談ください



●排泄

毎日排便があるようにしましょう
軽い運動や水分を多めにとりましょう

下痢のときは白湯やスポーツ飲料などをとりましょう
水分を控えると脱水症状を起こすことがあります

●活動

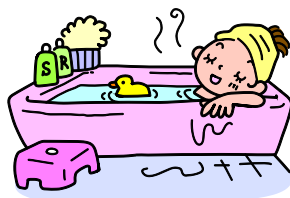
無理をしない程度で体を動かしましょう
活動の内容や範囲に制限はありません
白血球が下がっているときは、なるべく人混みは避けましょう
外出時は、**マスクを着用**し、帰宅時にうがい、手洗いをしましょう

運動や趣味の活動を行ううえで迷うことがあれば、
医療スタッフにご相談ください



●入浴

特に制限はありません



●お薬

お薬の処方がある方は、医師の指示どおりに服用してください
ほかの病院で処方されているお薬がある場合は、退院までに医療スタッフにお知らせください
今後の服用について相談させていただきます



●発熱

38.0℃以上の熱がでた場合は、医師の指示どおりに抗生剤や解熱剤を服用しましょう
服用しても熱が続く場合は、がん相談支援センターにご相談ください

●仕事

重労働は、しばらく避けるようにしましょう

仕事を開始する時期や内容については、医師と相談しながら決めていきましょう

これから先、安心して働き続けるためには、体の状態に合わせた休み方や働き方が必要になることもあります

病院では、患者さんの「働きたい！」をサポートしています

私たちと一緒に考えていきましょう



【相談窓口】

がん相談支援センター相談員

・医療ソーシャルワーカー、看護師

<出張相談>

・ハローワーク松山就職支援ナビゲーター

・両立支援促進員（社会保険労務士）

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください

●その他

定期受診は必ず受けるようにしましょう

爪の黒ずみ・脱毛が治療後4週間以降に出現する場合があります

手袋やくつ下、帽子、バンダナなどは、肌に優しい天然素材（綿、絹など）を使用するとよいでしょう



わからないこと、心配なことがあれば
遠慮なく看護師にお尋ねください



- 下痢が4～5回/日以上続くとき
- 38.0℃以上の熱が続くとき
(手持ちの抗生剤と解熱剤がある方は、そのお薬を飲んででも続くとき)

上記のような症状がある場合やご心配なことがある場合は、
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8：30～17：15
四国がんセンター がん相談支援センター
(直通番号) 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
(代表番号) 089-999-1111

* 外来受診日や検査予約日の変更については、
予約センターにご連絡ください

【平日】 8：30～17：15
(直通番号) 089-999-1112



5FU+シスプラチン療法を受けられる方へ